

光れ！そえひっ子



平成 20 年 1 0 月 1 日発行

連絡先: 電話 73-2312 FAX 73-2313 有線 2301 HPアドレス <http://www.school.umic.jp/soehi/>

参観週間のご案内

保護者・家族の皆様だけでなく、地域の皆様も、ぜひお出かけ下さい。

14日(火)～17日(金) 午前8時20分～午後3時25分

参観週間は、普段の子どもの様子(授業・給食・清掃など)から小学校教育に対する理解を深めていただくとともに、本校の教育に様々な角度からご意見をいただくことを目的として実施しています。地域の子も達が、一生懸命学んでいる姿をぜひご覧いただきたいと思えます。また、保護者の皆様にとってはご自分のお子様のいない授業を見ていただける機会でもあります。ご近所お誘い合わせの上、お気軽にお越し下さい。お待ちしております。なお、授業内容は、昇降口に掲示しておきます。

14日(火)校長講話(10:25-10:45 2校時と3校時の間: 体育館にて)

16日(木)なかよし活動～縦割り班活動～(10:25-10:45 2校時と3校時の間)

17日(金)マラソン記録会(スタート時刻...3,4年 8:55頃、5,6年 9:45頃、1,2年 11:10頃)

来校にあたってのお願い

参観者の証として、昇降口の受付にあるリボンを付けていただきますようお願いいたします。

受付に、参観者アンケート用紙を用意してあります。お気軽にご意見等をご記入願います。

10月の予定

4年社会見学	1日(水)
5年交流学习(上田養護)	2日(木)
ふれあい伝承広場	3日(金)
J A引き落とし日	6日(月)
2松生活科体験学習	7日(木)
第2回児童総会	9日(木)
交流コンサート	12日(日)
参観週間・校内図習展	14日(火)～17日(金)
校長講話	14日(火)
真田地区同学年会	15日(水)
マラソン記録会	17日(金)
雨天の場合、21日(火)に延期	
P T A 資源回収	18日(土)
管楽器交歓演奏会	18日(土)
読書旬間	20日(月)～31日(金)
6年秋の茶会	20日(月)
5年社会見学	24日(金)

長寿会役員の皆さんの企画により、「水てっぽう」「お手玉・おはじき・あやとり」「竹馬」「囲碁・将棋」「わら細工」「もちつき」「グラウンドゴルフ」「コマ遊び」の8つに分かれて、遊びを伝えていただきます。

昨年からはまった「のりもの体験」の学習。傍陽線のバス、別所線の電車に乗り、別所温泉に出かけます。公共温泉の「石湯」に入り、乗り物とあわせて公共のマナーを学びます。

秋のPTA資源回収にご協力を

お願いします！ 18日(土)朝

くわしくは、「資源回収のお知らせ」(PTAには、全家庭配布済み、地域へは回覧板にて)をご覧ください、ご協力をお願いします。

傍陽小出身の松田先生に講師として指導いただき、5年と6年の2回、日本の伝統芸能である「茶の湯」を学びます。2回目の6年では、図工の時間につくった自分の茶碗でお茶を点てます。

安心・安全な学校給食に努めます

すでに新聞報道等でご存じの方もおいでかと思いますが、大変残念なことに今世間を賑わせている「学校給食への事故米混入」が傍陽小でも確認されました。保護者の皆さんには、上田市教育委員会のお知らせとともに、以下のよう、詳細についてお知らせしました。

1 食品名	すぐる食品製造「手作り厚焼き玉子」(一人一切れ、50g)
2 使用日	平成19年11月7日、11月15日、11月27日 (3回に分けて実施した「バイキング給食」だけに使用しました。従って、3日使用していますが、一人が食べたのは1回です。)
3 混入物	事故米(カビ付着米)を使用したと思われるデンブンが卵焼きのつなぎとして使用されていました。
4 混入量	混入したデンブン量は、卵焼き全体量の1%程度
5 経路	島田化学工業 遠州米穀 すぐる食品 ナガキウ 傍陽小 (デンブン製造)(流通)(厚焼き玉子製造)(流通)
6 健康被害状況	本校児童・教職員の健康被害は確認されていません。 ・給食前の検食では異常を確認できませんでした。 ・給食を食べた児童・教職員から異常の報告はありませんでした。

本校では、今後とも自校給食を実施している学校として、「ごはん中心」に「地産地消の食材を」原則として、安心・安全な食材で給食をつくってまいりますので、ご理解をお願いいたします。もし、疑問や不安な点等ございましたら、学校までご連絡くださいますようお願いいたします。

なお、今年は「きのこ」がよく採れるとのこと。さっそく、保護者の方からいただいた貴重なきのこ(右写真)を給食の食材として活用させていただきます。おいしいきのこ料理を味わえる傍陽の子ども達は幸せです。



よりよい授業めざして・・・「イメージ化」のための工夫

子ども達が、授業の始めには「何を学ぶのか」を、授業の終わりには「何を学んだのか」をそれぞれの

頭の中に「イメージ化」できるような授業の工夫 **～こんなことを考え、実践しています～**

(二学期のはじめに職員同士で話し合ったこと)

「本校では、真田町時代からの条件整備に加えて、上田市の教育にコンピュータ等の機器が充実しているので、それを存分に活用したい。」

「低学年では、ビデオやプロジェクターを活用して『今日やる問題は何か』ということについて、視覚的にイメージ化する取組を始めた。この取り組みをさらに進めていきたい。」

「ただ、視覚化する取り組みとともに、「読解力」も育てていく必要がある。「読解力」が弱いと「イメージ化」もできない。」

「高学年では、抽象的な事柄を自分でイメージし、それをノートに図や表などに書き表すなどの工夫も必要である。」



(二学期になつての取り組みの一例)～プロジェクターを使ったイメージ化～

算数の文章問題で「何を求めるのか」を子どもがイメージできるように、問題

を表わした絵(教科書に書かれていることも)を、プロジェクターを使って示して、解き方について考え合う。

図工の絵画表現で、模範となる絵を数点、プロジェクターを使って示しながら、花の絵を紙一杯を使って画くことをイメージ化させる。

特色ある教育活動：一学期の様子と二学期の予定

今回は、連載2回目。幼保小中の連携にかかわる「特色ある教育活動」についての紹介をします。

教育活動名	一学期	二学期
そえひ 保育園と低学年児童の交流学習	<p>7月：2年生活科、保育園に行き、自分たちで、園児とともに楽しむことのできる遊びを企画。1年生と試しの遊びをして、改良し、保育園に出向いて園児と遊ぶ。</p> <p>7月：1, 2年生活科、保育園の夏祭りに招待を受けて参加し一緒に楽しむ。</p>	<p>9月：1年生、保育園児に運動会の招待状を作成して送る。</p> <p>11月：1年生活科、自分たちで考えた「あきまつり」に園児を招待し、ともに楽しむ。2年生と試しの遊びをし、2年生の助言をうけて改良した遊びで園児とともに秋を楽しむ。</p> <p>11月：来入児検査時、5年生が世話役（来年度兄弟学級）になる。</p>
真田中と高学年児童との音楽交流（管楽器クラブ）	 <p>【写真】昨年度の交流コンサートの様子</p>	<p>10月：真田地区三小学校の交流コンサート。長小、本原小の管楽器クラブとの交流コンサートを真田中をお借りして実施。真田中吹奏楽部も参加予定。本年度で3回目となる取組です。</p> <p>今年は、12日(日)午後1時50分より、真田中体育館にて行う予定です。</p>

あいさつについて、みんなで考えてみませんか

「みんなで育てよう真田っ子を」アンケートを挨拶向上のきっかけに・・・

9 / 29 ~ 10 / 3 にかけて、真田地域の全小中学校で、「みんなで育てよう真田っ子を」アンケートが、児童・生徒と保護者対象に実施されています。本年度のテーマは「あいさつ」、地域の児童や保護者の皆さんが、このアンケートを機会に「あいさつ」について考えていきます。前号でもお伝えしましたが、「あいさつ」は、本校二学期の最重点にもなっています。ご家庭・地域の皆様とともに、よりよいあいさつをめざしていききたいと思います。

さて、今回のアンケートの中に、次のような問いかけがあります。

児童に対して：「あいさつをしていいなあ」とおもうことや「あいさつはだいじだなあ」と思うこと、

「あいさつのよさって何でしょうか」と問われた時、私たち大人は、そのよさを語る事ができるでしょうか。そして、私たち大人は、そのよさを子ども達に伝えているのでしょうか。

また、このような問いかけもあります。

保護者に対して：「あいさつの輪をひろげていくためにどんな取り組みをしていったらよいか」

繰り返しになりますが、あいさつの輪は、「学校だけ」または「家庭だけ」が努力しても、広がっていきません。「地域社会」全体であいさつの輪を広げていきましょう。

全国的には地域社会の崩壊が言われて久しいわけですが、傍陽を含めた真田地域は、まだ、地域社会がしっかりと残っている地域です。この地域のよさを活かして、子ども達に「あいさつ」のよさを伝えていきましょう。

傍陽小 二学期前半のあいさつ目標

すぐに伝えよう「はい」の返事！

自分からあいさつ！大きな声であいさつ！

9月の傍陽小学校

秋の交通安全教室

雨のため1週間遅れで実施した地区もありましたが、地区ごとに危険な場所を現場で確認して安全な歩行や自転車運転について学びました。



1,2年「生活」
「川遊び」
傍陽川に行き、川で楽しく遊びました。川に住む生き物のことも勉強しました。



4,5,6年「体育」
～足を速くする～
長野工業高専の内川教授(スポーツ工学の専門家)から、足を速くする方法を学びました。

校庭運動会 前夜までの雨で、実施が危ぶまれヤキモキしましたが、台風一過の秋晴れの下、「学年の枠を超えて」、そして「保護者・地域とともに創りあげる」という、傍陽ならではの運動会になりました。

全校ダブルハリケーン(1年から6年まで心あわせて...) 傍陽ちびっ子オリンピック(一人一人が得意をいかして...)



PTA役員の皆さんには、早朝より準備を、また片付けも役員全員で手伝っていただき、本当にありがとうございました。

大玉送り(来場者全員参加の得点種目) 浪漫爛漫 SANADAMACHI デカパン競争(施設の回との交流種目) 消防傍陽分団によるアトラクション



運動会の華「表現」種目 5,6年生「組体操~47人のキセキ~」 1,2年生「ダンス~ドラゴンボール~」 3,4年生「ダンス~ロックソラーン~」



「より速く、より強く、より美しく」...その成果を見ていただいたのですが、運動会に向けての練習の中で、子ども達は、それぞれ確実に一歩成長することができました。

